

雨降りでも  
安心して

床滑り止めシートなど  
施設内を改善

快適に施設を利用できるように、以下を見直しました。

- 防災広場ミッテ（1階）や市民課待合ロビー（3階）の照明など、その時に適した明るさの調整が可能に
- 見えづらい標識を大きく
- 主に3階窓口に杖置きを設置
- 防災広場ミッテ南側に車止めバリアを設置
- 下之町立体駐車場3階エレベーター前に、床滑り止めシートを貼り付け



13

- 6 壁に市内町名を表示（防災広場ミッテ）
- 7 駐車場を示す壁アート（立体駐車場3階）
- 8 本を楽しむ人たちを描いた壁アート（図書館通路3階）
- 9 エレベーターの案内表示
- 10 コピー機を表すピクトサイン（3階）
- 11 簡単に取り外せるプレート
- 12 13 立体駐車場通路の天井アートと床アート



12

減ってきています。その他にも、指摘された箇所や普段自分たちが利用している中で気が付いたところは見直してきました。標識だけで伝わりきらないところは、市職員が積極的に声を掛け案内することで、今では苦情も減ってきています。

障がいがある人などにとって文字の大きさや掲示の位置は適切かなど、分かりやすい標識にしていくためには、常に見直しが必要です。あらゆる声を受け止め、これからも市民と行政が共に協力し合い、安心して利用できるテラス沼田を目指していきます。

も多く寄せられました。例えば、6階・7階は北エリアと南エリアで行き来ができない設計になっていきます。北エリアにある場所に行きたいにも関わらず、知らずに南エリアにあるエレベーターに乗ってしまったとどり着けない人を多く見掛けました。これを受け、エレベーター外の押しボタンの位置に、「〇〇へは北エレベーターをご利用ください」と分かるように表示。迷う人が減り、効果が現れてきています。

### サインデザインで金賞

テラス沼田の案内標識は、分かりやすさや機能性、適度な装飾性が評価され、昨年度、日本サインデザイン賞で金賞を受賞しました。視察に訪れる県内外の自治体や建築業界からも「分かりやすく工夫されている」と定評があります。

とはいえ、これで終わりではありません。迷わず目的地にたどり着いているか、表記は分かりやすいか、高齢者や障がいがある人などにとって文字の大きさや掲示の位置は適切かなど、分かりやすい標識にしていくためには、常に見直しが必要です。あらゆる声を受け止め、これからも市民と行政が共に協力し合い、安心して利用できるテラス沼田を目指していきます。

インスタ映え  
狙える

### テラス沼田の おすすめスポット

知っていますか。こんな素敵な場所があるんです。



【写真左から】  
谷川岳を一望（7階  
ルーフガーデン）、テ  
ラスでゆったりお茶で  
も（3階市民課前）、  
吹き抜けを上から見下  
ろす（6階南エリア）